

令和元年6月21日現在

機関番号：13501

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2014～2018

課題番号：26381189

研究課題名(和文) 現代社会における「歴史の文化」の探究力を育成する中等歴史教育の開発研究

研究課題名(英文) A Study on the Developing of Learning Unit for Fostering the Competence to Analyze and Judge History Culture in Secondary History Education

研究代表者

服部 一秀 (HATTORI, Kazuhide)

山梨大学・大学院総合研究部・教授

研究者番号：60238029

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,100,000円

研究成果の概要(和文)：本研究では、現代社会における「歴史の文化」の批判的探究力を育成する歴史授業の在り方を明らかにした。

ドイツの歴史教育における先進的事例を分析し、現在の社会の中の歴史に関するメタヒストリー学習の重層構造や意義、過去の社会の中の歴史に関するヒストリー学習と現在の社会の中の歴史に関するメタヒストリー学習との相違、メタヒストリー学習にとっての比較の意味などについて究明した。その上で、それらを踏まえて授業開発に取り組み、紙幣の肖像画、歴史マンガ、銅像、博物館の歴史展示、記念日などについて学習者が分析検討する歴史授業の具体的構成や可能性を検討した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究の意義は、現在の社会の中の歴史に関する新たなメタヒストリー学習に基づく歴史授業において、現在についての学習を可能にできること、社会認識の教育、さらには社会認識を一環とする社会形成の教育をすすめることについて、先進的事例の分析とそれらに基づく授業開発によって明らかにしたことである。現在の社会の中の様々な歴史を分析検討するメタヒストリー学習の実現という歴史授業の新たな改革の方向性を提起することができた。

研究成果の概要(英文)：The purpose in this study is to clarify the significances and the strategies of fostering the competence to analyze and judge "History Culture" in secondary history education. This study developed the unit plans centered on Meta-History Studies on History in Society, based on the analysis of advanced examples in History Education in Germany.

研究分野：社会科教育学

キーワード：歴史文化 記憶文化 社会の中の歴史 身のまわりの歴史 パブリックヒストリー メタヒストリー
歴史授業 ドイツ

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19、CK - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

従来の歴史授業の改革研究では、殆どの場合、歴史授業における歴史認識をより有意義なものにすることやより主体的なものにすることが重視されてきた。過去について取り組むヒストリー学習の枠内で改革することがめざされてきたため、歴史授業は学習者にとって意義を見出しづらいものとなっていた。過去を扱った既存の歴史について取り組むメタヒストリー学習を可能にしようとする改革研究がなかったわけではないけれども、それらは専門家のアカデミックな領域における狭義の歴史の分析検討を中心とする授業の提案であった。一般の人々のパブリックな領域における広義の歴史の分析検討を中心とする授業の研究は、研究代表者の先行研究を除けば、未だ本格的には開始されていなかった。

2. 研究の目的

本研究は、現在の社会の中の歴史に関する新たなメタヒストリー学習に基づく歴史授業の可能性を理論的実践的に究明することを目的とするものである。

歴史マンガ、歴史ドラマ、歴史映画、歴史祭り、歴史ツーリズム、歴史展示、記念日、記念碑、記念式典、記念演説、紙幣の肖像画など、社会の中の様々な歴史を自明視せず、批判的に分析検討し、社会における過去の取り扱いを問えるように育むことは、「国家・社会の形成者」の育成に向けて歴史授業だからこそ担うことのできる役割である。

そこで本研究では、研究代表者の先行研究（服部一秀「中等一貫歴史カリキュラムにおける歴史文化探究力の育成」、全国社会科教育学会『社会科研究』76、2012年、同「年代史的カリキュラムにおいて過去の取り扱いの探究能力を育成する方略」、日本社会科教育学会『社会科教育研究』123、2014年など）をさらに発展させ、そのような能力育成のための歴史授業の在り方を理論的に明らかにするだけでなく、授業計画の開発を通して具体的に提示することをめざした。

3. 研究の方法

本研究は2014年度から2018年度までの5カ年にわたって展開された。

前半(2014～2016年度)では、ドイツの歴史教育における先進的事例の調査分析をすすめた。ドイツ諸州の歴史教育では、社会における過去の取り扱い方が「歴史文化(Geschichtskultur)」という概念でとらえられ、歴史教育の内容にとりいれられつつある。同国諸州の学習指導要領・教科書・授業を分析し、現在の社会の中の歴史に関するメタヒストリー学習の多様な論理の析出とそれらの吟味検討を行った。

その成果を踏まえ、後半(2017～2018年度)では、山梨県内の現職教諭らの協力を得て、メタヒストリー学習に基づく授業プランの開発をすすめた。中学校・高等学校の授業開発にくわえ、小学校の授業開発にも取り組んだ。

4. 研究成果

(1)過去の社会の中の歴史に関する学習と現在の社会の中の歴史に関する学習の相違

過去の社会の中の歴史に関する学習は、過去についての学習であり、過去の社会の有り様を中心内容とする。

それに対して、現在の社会の中の歴史に関する学習は、現在についての学習であり、現在の社会における歴史の有り様や既成の歴史とのかかわり方を中心内容とする。

(2)現在の社会の中の歴史に関する学習の重層構造

現在の社会の中の歴史に関する学習は大きく3つのタイプに分けられる。第1のタイプは、既存の歴史の内容を理解する発見的学習(存在の意識化としての社会学習)、第2のタイプは、既存の歴史の内容の理解を踏まえ、既存の歴史の理由・背景を認識する脱構築的学習(存在の対象化としての社会学習)、第3のタイプは、既存の歴史の理由・背景の認識を踏まえ、既存の歴史への対応を判断する再構築的学習(存在形成の正当化としての社会学習)である。

これらの学習は、並列関係ではなく、階層関係にあり、3層からなる入れ子構造ととらえられる。

(3)現在の社会の中の歴史に関するメタヒストリー学習の意義

現在の社会の中の歴史に関するメタヒストリー学習は次の3点で意義を有する。第1は、学習者が社会に遍在する歴史とのかかわり方を学べることである。第2は、歴史教育において現在について直接的に取り扱えるようにすることである。第3は、歴史教育で社会認識や社会形成の学習という社会の学習が可能となることである。

(4)メタヒストリー学習についての比較の意味

社会の中の歴史に関する比較は、自社会と他社会の何れの社会の中の歴史を比較するかにより、他社会内比較、自社会内比較、自他社会間比較という3つのタイプに大別できる。メタヒストリー学習についての比較の意味は、比較のタイプによって異なる。ねらいに応じて比較のタイプを選択したり組み合わせたりする必要がある。

(5)中学校・高等学校の授業開発

中学校歴史的分野の終結単元「紙幣の図柄が表すもの」、中学校歴史的分野の地域史単元「身近な地域のなかの武田信玄」、高等学校歴史総合の導入単元「山梨県立博物館が語る歴史」を開発した。

「身近な地域のなかの武田信玄」は、ヒストリー学習を一環とするメタヒストリー学習を基軸とし、現在の身近な地域における歴史の為され方を分析検討する地域探究としての新たな「身近な地域の歴史」の学習を可能にするものである。

(6)小学校の授業開発

小学校第6学年における歴史学習のためのプラン開発も行った。安土桃山時代の単元における複数の歴史マンガに関する学習、戦後史の単元における「県民の日」に関する学習、及び、終結単元における紙幣の肖像画に関する学習（「お札の顔の昔と今」）である。

小学校の「お札の顔の昔と今」と中学校の「紙幣の図柄が表すもの」の比較検討も行った。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕(計13件)

服部一秀、社会科は社会とどのように関わるのか(社会に開かれた社会科とは) - 民主主義社会形成に開かれた批判的な政治的判断の形成 -、教育科学社会科教育(明治図書)、査読なし、第720号、2019年、120-123

服部一秀、矢ヶ崎憲、中学校歴史教育におけるメタヒストリーに基づく「身近な地域の歴史」の学習、教育実践学研究(山梨大学教育学部附属教育実践総合センター研究紀要)、査読なし、第24号、2019年、123-138

佐藤貴史、服部一秀、地域社会の中の歴史に関するメタヒストリー学習 - 小学校社会科における「県民の日」の授業 -、日本社会科教育学会全国大会発表論文集、査読なし、第14号、2018年、194-195

服部一秀、関戸宏樹、高校歴史教育における博物館展示のメタヒストリー学習、日本社会科教育学会全国大会発表論文集、査読なし、第14号、2018年、194-195

服部一秀、社会問題学習としての社会科、教育科学社会科教育(明治図書)、査読なし、第714号、2018年、18-21

服部一秀、小笠原咲、小学校歴史授業における語りとしての歴史マンガの取り扱い - 安土桃山時代単元の場合 -、教育実践学研究(山梨大学教育学部附属教育実践総合センター研究紀要)、査読なし、第23号、2018年、201-216

服部一秀、浅尾和世、神戸博貴、身のまわりの歴史に関するメタヒストリー学習としての終結単元 - 主題としての紙幣 -、教育実践学研究(山梨大学教育学部附属教育実践総合センター研究紀要)、査読なし、第23号、2018年、217-239

服部一秀、メタヒストリー学習にとっての比較の意味 - ドイツの歴史教科書における記念日学習単元を手がかりにして -、山梨大学教育学部紀要、査読なし、第26号、2018年、235-246

服部一秀、小中学校における歴史実践教育 - ベルリン市・ブランデンブルク州の場合 -、山梨大学教育学部紀要、査読なし、第25号、2017年、261-279

服部一秀、社会のなかの歴史に関するメタヒストリー学習の意義 - ドイツの歴史教科書『歴史と出来事 - テューリンゲン州版』を手がかりにして -、社会系教科教育学研究(社会系教科教育学会)、査読あり、第28号、2016年、11-20

服部一秀、過去とその取り扱いの探究能力を育成する歴史教育の導入単元 - ドイツの事例から -、教育実践学研究(山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター研究紀要)、査読なし、第21号、2016年、91-102

服部一秀、過去の取り扱いという分析対象の時間的位置において異なる歴史授業の相違 - ドイツの歴史授業を手がかりにして -、山梨大学教育人間科学部紀要、査読なし、第17号、2016、319-328

服部一秀、ドイツ諸州の中等歴史教育における「歴史文化」の取り扱い、日本社会科教育学会全国大会発表論文集、査読なし、第10号、2014年、36-37

〔学会発表〕(計9件)

服部一秀、関戸宏樹、高校歴史教育における博物館展示のメタヒストリー学習、日本社会科教育学会第68回全国研究大会、2018年11月4日、奈良教育大学

佐藤貴史、服部一秀、地域社会の中の歴史に関するメタヒストリー学習 - 小学校社会科における「県民の日」の授業 -、日本社会科教育学会第68回全国研究大会、2018年11月4日、奈良教育大学

服部一秀、神戸博貴、浅尾和世、矢ヶ崎憲、小笠原咲、小学校社会科におけるメタヒストリー学習の可能性、社会系教科教育学会第29回研究発表大会、2018年2月11日、京都教育大学

服部一秀、浅尾和世、矢ヶ崎憲、神戸博貴、小笠原咲、身のまわりの歴史に関するメタヒストリー学習の授業開発 - 小中学校の場合 -、全国社会科教育学会第66回全国研究大会、2017

年 10 月 29 日、広島大学

服部一秀、過去の取り扱い方を比較する学習の可能性 - ドイツの中等歴史教科書を手がかりにして -、日本社会科教育学会第 66 回全国研究大会、2016 年 11 月 5 日、弘前大学

服部一秀、小中学校における歴史実践教育の段階化 - ベルリン市・ブランデンブルク州の 2015 年版学習指導要領の場合 -、第 27 回社会系教科教育学会・第 32 回鳴門社会科教育学会合同研究大会、2016 年 2 月 21 日、鳴門教育大学

服部一秀、社会における過去の取り扱いに関する学習の諸相 - ドイツの歴史教科書を手がかりにして -、日本社会科教育学会第 65 回全国研究大会、2015 年 11 月 7 日、宮城教育大学

服部一秀、ベルリン市・ブランデンブルク州における歴史教育改革の構想、社会系教科教育学会第 26 回研究発表大会、2015 年 2 月 21 日、兵庫教育大学

服部一秀、ドイツ諸州の中等歴史教育における「歴史文化」の取り扱い、日本社会科教育学会第 64 回全国研究大会、2014 年 11 月 29 日、静岡大学

6 . 研究組織

(1)研究分担者

なし

(2)研究協力者

研究協力者氏名：神戸 博貴、浅尾 和世、矢ヶ崎 憲、佐藤 貴史、小笠原 咲、関戸 宏樹

ローマ字氏名：(KOBE, Hiroki)、(ASAO, Kazuyo)、(YAGASAKI, Ken)、(SATO, Takashi)、(OGASAWARA, Saki)、(SEKIDO, Hiroki)

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。